

きょうたんて

vol.107



主な内容



特集 市民みんなが地域の「ちからこぶ」 続編

市政トピックス

- ・「京丹後市再生可能エネルギー事業化検討委員会」設立
- ・若者が中山市長に政策提案

市政ガイド

京丹後市の台所事情⑭

ほか

2013
平成25年

2月号

1月25日発行

撮影場所: 田勇機業株式会社 (網野町浅茂川)



田舎暮らし相談
昨年度は延べ300件

京丹後市の高齢化率（65歳以上の人口割合）は30・7割。過疎高齢化が進展し、集落機能の維持が困難になる地区が増加している。一方で、この現実に向き合い、移住者や交流人口を増やすことにより地区を活性化しようとする取り組みが進んでいる。田舎暮らしが注目を集める中にある、農山村に明るい兆しが見え始めている。

昨年11月24、25の両日、「田舎ぐらし体感ツアー」が京丹後市内で開かれた。本市の魅力や空家などの居住情報を発信し、市内への移住促進を図

ろうという催しである。「京の田舎ぐらし・ふるさとセンター」（京都市）の呼び掛けに、京阪神を中心に11人が集まり、2日間の「京丹後の田舎暮らし」を体験。田舎で暮らすことへの理解を深めた。

ツアーでは、本市へのインターン者であるオーガニック野菜農家・梅本修さん（弥栄町黒部）、同町須川で農家民宿を営む飯島篤さん、そして大宮町奥大野でキッチンカフェを営む扇田若菜さんの3人が、京丹後の魅力や暮らしぶりなどを紹介。田舎暮らしをサポートする「京の田舎ぐらしナビゲーター」の岡本毅さん（弥栄町野中）と川口勝彦さん（大宮町奥大野）が

地元での暮らしに関する情報を提供するなどして、参加者たちとの交流を深めた。

染織工芸人や手織り職人、会社員など、ツアー参加者の顔ぶれはさまざま。中でも比較的若い女性が目立った。同

移住・交流者増加への取り組み

溶け込みやすい環境づくり
大宮町奥大野区

京丹後市の南端に位置する大宮町奥大野区は、321世帯、902人の集落。区民体育大会、納涼祭、倉垣桜公園祭りなど1年を通した催しのほか、自然環境保全などのコミュニティ活動が活発な地

域だ。「人口が増えないと村は活性化しません。人口を増やすには、よそから来てもらうほかにないんです。そのためには、まずは地域が元気になることです」と区長の川口勝彦さん（60）は話す。

コミュニティ活動の原動力となったのは、「奥大野むらづくり委員会」の設立（平

成7年）である。河川堤防の草刈りからスタートした活動は、桜公園の整備や花いっぱい運動などへ進展。「まちを元気にしたい」という区民の意識や行動の変化にもつながった。さらにこれらの活動の積み重ねによって、移住希望者を地域に受け入れる仕組みが自然に整ってきたという。

昨年1月には「奥大野村づくり計画（奥大野総合計画）」を作り、「人口の増加で元気な村づくり」を基本テーマの一つに掲げた。交流人口や定住人口の増加で地域を活性化しようと、区を挙げて取り組んでいる。

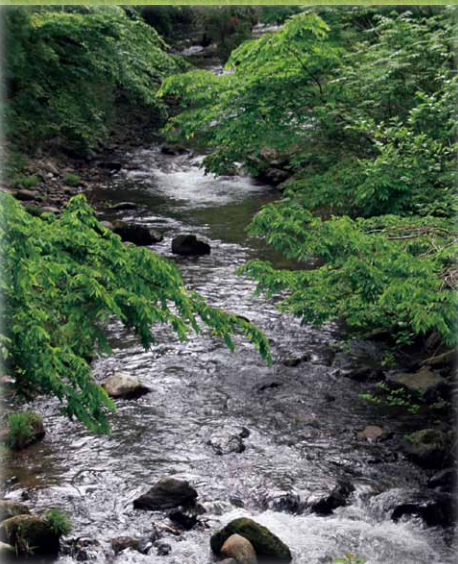
奥大野区の高齢化率は28・3割で市の平均は下回っているものの、「高齢化と担い手不足で将来的には農地の遊休化などが進み、地域農業の維持ができなくなる。それからからは手遅れだ」と川口

冬の北近畿タンゴ鉄道



大宮町「内山ブナ林」の黄葉

丹後町「袖志の棚田」



弥栄町「須川溪谷」

田舎暮らしに脚光 魅力生かし「人」を呼び込む

近年、田舎暮らしを希望する人が増えている。京丹後の豊かな自然を求めて人が集まってくる。そして市内では、移住者や交流人口を増やすことにより、まちの元気に結び付けようとする取り組みが活発になってきている。リーダーたちは口をそろえる。「行動を起こさなければ何も変わらない」。そんなまちづくりに取り組む地域の姿取材した。

※本文中の人口などに関する数値は、平成24年10月1日現在の住民基本台帳（外国人含む）による。



交流の大切さを話す奥大野区長の川口勝彦さん

目次 index



特集 市民みんなが地域の「ちからこぶ」続編 P2

市政トピックス P6

「京丹後市再生可能エネルギー事業化検討委員会」設立／若者が中山市長に政策提案 ほか

市政guide P8

つながりの中に学びを育む⑧／京丹後市の台所事情④／市役所職員の給与状況

まちのわだい P12

世界最長寿祝い木村さんへメッセージ／丹後町の小中学生が意見発表 ほか

消防の広場 P14

京都府のひろば P16

—The Healthy Life—

地域医療の現場から P17

みんなの広場 P18

京たんごスポーツ P20

生命の絆 P21

情報ファイル P22

市の文化財／ジोटピックス／宮川優のたんご優遊見聞録／図書館だより／広報クイズ ほか

京丹後人 ③④ P24

弥栄少年剣道教室長 吉岡 治作 さん

“きもの”のある風景



（左から）西途さん、野木さん、小森さん、山下さん、谷さん

小森美来さん（網野町三津出身・大学生）と山下春菜さん（網野町網野出身・大学生）に、着物姿でカルタを楽しんでもらいました。「着物が大好き」というお二人は、現在「第6期丹後きものクイーン」として活躍中です。

ヘアメイクは美容師の野木豊子さんに、着付けは、京丹後市きもの交流会の谷康子さんと西途陽子さんにそれぞれご協力いただきました。



さん。相談のほか農地、住居の情報提供を行う就農希望者の受入体制を整えた。実際に移り住んできた人には、祭りなどの区行事や懇親会に招き入れ、絆を深めていくという。「大切なのは地域の受入体制と移住者が地域に溶け込みやすい環境づくり」と力を込める。

今、区内の数軒が農家民泊開業に向けて準備中だ。「ここに来てもらい野菜や米を買ってもらう。究極は、ここに住んでもらって農業をしてもらう。こんな仕組みができたら最高じゃないですか」――「不安は特にありませんでした。郷に入れば郷に従えます。とにかく人間関係を大切にしました」――青木伸一さん(50)は大阪府堺市出身。「有機農業をしたい」と会社を辞め、平成11年6月に奥大野区へ家族で移住。その後、約1



「大切なのは地元の人が変わること」と話す栗原稔さん



多くの地域資源がある丹後町上山区



まちづくりが進む大宮町奥大野区

年間の減農薬栽培農家での農業研修を経て独立した。自然栽培の露地野菜を中心に、農業で生計を立てている。

移住してから10年余り。青木さんは、生業の傍ら自らの経験を生かして、新規就農希望者に対する相談や農業研修の受け入れなどを担っている。「地元の人としては、移住者が来ることで、今までの生活リズムを変えられてしまうという不安はあると思いますが、地元区としては誰でも受け入れオッケーではなく、しっかりと見極めることが大切ではないでしょうか。意識のずれは、お互いを不幸にしますから」――

！・Ｕターナー者が増加 弥栄町野間地域



平成11年に大宮町奥大野区に移住した青木さん夫妻

弥栄町の山間部に位置する野間地域は、中山、田中、中津、野中、吉野、来見谷、霞、須川、大谷、そして味土野の10集落からなる。集落の半数が10世帯未満で、地区全体の高齢化率は47・7割と深刻化しているが、地域で守り続けてきた自然環境を生かした個性あるまちづくりに取り組んでいる。

平成16年、「移住の気持ちがある人を早く受け入れることが必要。とにかく行動しなければならぬ」と、岡本毅さん(65)が中心になって地域の活性化を目指すグループを立ち上げ、移住促進に向けた活動を始めた。

岡本さんたちは、都市部の大学生や緑の協力隊員、地域おこし協力隊員などを積極的に誘致し、地域の魅力を生かしたまちづくりを共に進めてきた。これらの交流活動は地域住民に刺激を与え、移住者の受け入れに対する意識の変化につながった。さらにUターナー者やUターナー者の増加(地域の人口の約22割)にも結び付いたという。

平成23年度には、府と市の「命の里づくり」事業を導入し、10集落と16団体が構成する地域連携組織「溪里野間」を設立。これまでのグループ

川、大谷、そして味土野の10集落からなる。集落の半数が10世帯未満で、地区全体の高齢化率は47・7割と深刻化しているが、地域で守り続けてきた自然環境を生かした個性あるまちづくりに取り組んでいる。

平成16年、「移住の気持ちがある人を早く受け入れることが必要。とにかく行動しなければならぬ」と、岡本毅さん(65)が中心になって地域の活性化を目指すグループを立ち上げ、移住促進に向けた活動を始めた。

岡本さんたちは、都市部の大学生や緑の協力隊員、地域おこし協力隊員などを積極的に誘致し、地域の魅力を生かしたまちづくりを共に進めてきた。これらの交流活動は地域住民に刺激を与え、移住者の受け入れに対する意識の変化につながった。さらにUターナー者やUターナー者の増加(地域の人口の約22割)にも結び付いたという。

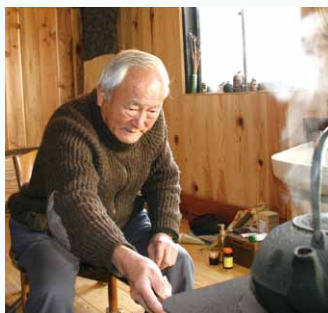
平成23年度には、府と市の「命の里づくり」事業を導入し、10集落と16団体が構成する地域連携組織「溪里野間」を設立。これまでのグループ

の集落環境の保全、山野草などの地域資源を生かした地域ブランド製品の開発などに着手。栽培した古代米の入った雑穀ご飯を京都大学の学生食堂で提供し、売上の一部が「上山基金」として集落の環境整備に充てられるシステムもできた。そして、何よりも若者が地域に入ってくることで集落の雰囲気がいよいよ変わって、区民に好影響をもたらしたという。

「大学生との活動は、起爆剤にはなるが、実際にまちづくりを進めるのは地元の人たち。大切なのは、地元の人たちが変わろうとすることではないでしょうか」――

平成12年、栗原さんは自然環境を守り、維持、活用を目的とした組織「夢丹後の杜」を立ち上げた。自然との共生を基本にした地区の再生を目指して、地元や都市部住民との交流や定住促進、地域資源の活用による新たなビジネスの展開などに取り組んでいる。

今冬、炭焼きの研修生として23歳の青年が上山区にやってきた。「彼には、この地で生き方の勉強をしてもらいた



移住の決め手は「京丹後のきれいな海だった」という吉本好夫さん

い」と目を細めている。

上山区長の吉本好夫さん(74)もまた、都市部からの移住者だ。「会社を退職したら海見える高台で畑作りをしたい」と地方を訪ね歩く中で、きれいな京丹後の海が気に入って、平成10年ごろから都会と京丹後を行き来する生活を妻・邦子さんと始めた。その間、区民と交流を重ねる中で絆を築き、退職と同時にUターナー。今年8年目を迎えた。

住居は空家を購入した。少しづつ手を加えたり畑作りをしたりして、夫婦で思い描いていた生活を送っている。友人などを招いて、田舎暮らしの良さも伝えている。

棚田や森林の保全に関心があるという吉本さん。「これからどうやって、上山の棚田を守るかが集落の課題」と話している。

活動から地域を挙げての取り組みへと発展させた。「住民が安心・快適に暮らし続けられる地域環境を実現し、将来まで存続・発展できる元気な地域となる」を地域の将来ビジョンに掲げ、「収入の確保」「人口の確保」「生活環境の改善」の3つの課題解決に取り組んでいる。

「耕地の荒廃が目に見えてくる。だから、若い者を迎えて地域を元気づけなければなりません」と話す岡本さん。

命の里づくり事業を活用し、地域の環境整備のほか、交流促進や移住支援、住居の確保などの移住希望者を受け入れる体制を整え、それらの情報を地域の魅力と共にホームページで発信している。

「移住を希望する人は、都会の生活は望んでいません。自然を求めて来るんです。自分(移住者)たちが食べるも



「とにかく行動を起こすことが大切」と話す岡本毅さん

丹後には住みたい人を応援する情報と体験施設を提供
丹後田舎暮らし支援センター

これまで見てきたように、「住みたかったのはこんな場所ではなかった」「こんな人に住んでほしくなかった」という移住希望者と受け入れ地域のアンマッチングを避け、お互いに納得しての移住が望まれている。そんな田舎暮らしを始めた人々と地域との橋渡しを行うのが、NPO法人「丹後田舎暮らし支援センター」だ。

代表を務める北口建蔵さん(63)は、平成21年に妻・二美子さんと丹後町中浜に移住。「いずれは海のそばで生活したいと思い、日本中を歩きました。最終的に、風



丹後に住みたい人を応援。NPO法人「丹後田舎暮らし支援センター」代表の北口建蔵さん

景や海がきれいな丹後半島を選びました」と振り返る。そして、「丹後が好きだから、丹後に住みたい人を応援したい」との強い思いから、昨年6月にNPO法人を設立した。

「移住に関する情報を手に入れるのが難しい上、外から来た人が地域の中で一気に生活するというのはとても困難です。だからこそ『情報提供』と『体験施設』が必要なんです」――自身の経験を基に、事業を展開する。NPO法人のホームページで、地域の情報や事業内容を発信。今後、関係機関と連携しながら空家情報や求人情報も充実させていきたい考えた。

昨年12月、体験施設が丹後町筆石地内に完成した。「一定期間住んでみて、自分の目で自分たちが生活しようとする地域を見てもらいながら、納得できる場所を見つけてもらいたいと思っています」と北口さんは話している。

丹後に住みたい人を応援する

大学生と共同のまちづくり 丹後町上山区

丹後町上山区は、6世帯12人の小集落。2人に1人が65歳以上であり、高齢化が進んでいる。

「人がいなければどうしようもないし、そのためには魅力のある地域をどうつくるかが課題です」と栗原稔さん(60)は話す。

平成2年に妻・節子さんと共に移住。サラリーマンを辞め、炭焼と農業で生計を立てる生活を上山区でスタートさせた。「山には生活をするための材料がたくさんありま

のはここにはありますので、山や川の自然を生かして、所得を得ることが出来るシステムを我々がつくらなければなりません」と岡本さん。野間ならではの商品開発を模索している。

「ここに住んでみたいという人がいれば、まずは暮らし体験してもらったり、話し合いを重ねたりして、地域を理解してもらうようにします。せっかく来てもらって、嫌な思いをして帰ってもらいたくないですから」――



答申書を中山市長に渡す義村会長

配食サービスは、独り暮らしの高齢者や高齢者世帯などが在宅で自立した生活を送るために必要な事業。しかし、旧町の基準を継承して

また、市が運営する網野栄養支援センターの効率的な運営についても検討が必要となりました。

答申書には、各町によって異なる利用料や事業費を公平性の観点から見直すこと▽高齢者向けの普通食と透析食・糖尿病食などの治療食について、利用回数など利用者の食形態に合った基準に見直すこと▽市網野栄養支援センターの配食サービスを治療食に特化して市全域に提供エリアを拡大することなどが盛り込まれています。

市では、これらの答申に

京丹後市健康と福祉のまちづくり審議会（義村亨会長・26人に諮問していた「食の自立支援サービス事業（配食サービス）の在り方」についての答申が昨年12月18日、中山市長になされました。

いるため、利用料や事業費、提供回数などについて統一した基準となっておらず、公平性の点から見直しが必要となっていました。

また、市が運営する網野栄養支援センターの効率的な運営についても検討が必要となりました。

答申書には、各町によって異なる利用料や事業費を公平性の観点から見直すこと▽高齢者向けの普通食と透析食・糖尿病食などの治療食について、利用回数など利用者の食形態に合った基準に見直すこと▽市網野栄養支援センターの配食サービスを治療食に特化して市全域に提供エリアを拡大することなどが盛り込まれています。

市では、これらの答申に

福祉 配食サービスの在り方を検討 利用料など事業内容の見直しを

健康と福祉のまちづくり審議会が市長に答申

まちづくり

「KTR」「婚活・移住」「高速ネットワーク」をテーマに

若者が中山市長に政策提案



市内の若者が集い、京丹後のビジョンを語る「京丹後まちづくり青年塾」のメンバーが昨年12月19日、中山市長に政策提案を行いました。

「KTR」「婚活・移住」「高速ネットワーク」の3テーマについて、各グループの代表が発表。

KTRの活性化策として、車内でお酒が楽しめる居酒屋列車や旅館気分を味わえる内装を▽婚活・移住（定住促進）について、インターネットで「人と人」「人と

夢」をつなぎ資金や協力を得て、魅力的な事業を行う仕組みを▽高速ネットワーク完成に伴う戦略的活性化策について、市の豊かな資源を活用できる「企業」や「起業家」をターゲットとし、その誘致策などをそれぞれ力説しました。

提案を受けた中山市長は、「提案いただいた内容を精査し、市の未来を切り拓くためにも、実現を目指したい」と述べました。



すえつぐ まさのぶ
末次 政延さん
（網野市民局配置）

地域のまちづくりをマネジメントする「地域にぎわい創り推進員」の福森喜八さん（網野町掛津）の退任に伴い、新たに同町島津の末次政延さんを選任しました。

任期は、3月31日までです。

まちづくり

地域にぎわい創り推進員が交代 新たに末次政延さんを選任



「京丹後市再生可能エネルギー事業化検討委員会」の設立会議の様子（ら・ぼーとで）

国では、昨年7月に「電力の固定価格買取制度」をスタートさせ、再生可能エネルギーの普及を進めています。

地域資源を生かした事業化も可能となり、地域固有の豊富な資源を生かして、再生可能エネルギー事業を展開することにより、地域経済の活性化を地域主導で進めていくことができるようになります。

事業化を専門的に検討

市では、昨年12月11日に、市内のNPO団体や関係事業所、金融機関などで構成する「京丹後市再生可能エネルギー事業化検討委員会」を設立。委員長に

市では、太陽光や風力、バイオマスなどの再生可能エネルギーを活用し、安全で持続可能な社会の構築と地域主導による地域経済の活性化を目指します。昨年12月、事業化を専門的に検討する「京丹後市再生可能エネルギー事業化検討委員会」を設立。基本的な方針の検討に入りました。

東日本大震災による原発事故以来、安全で持続可能なエネルギーへの依存が高まっています。

太陽光や風力、水力、地熱、太陽熱、バイオマスなど、資源が絶えることなく、繰り返し使える「再生可能エネルギー」が注目されており、国をあげて導入を進めています。

国では、昨年7月に「電力の固定価格買取制度」をスタートさせ、再生可能エネルギーの普及を進めています。

地域資源を生かした事業化も可能となり、地域固有の豊富な資源を生かして、再生可能エネルギー事業を展開することにより、地域経済の活性化を地域主導で進めていくことができるようになります。

事業化を専門的に検討

市では、昨年12月11日に、市内のNPO団体や関係事業所、金融機関などで構成する「京丹後市再生可能エネルギー事業化検討委員会」を設立。委員長に

市では、太陽光や風力、バイオマスなどの再生可能エネルギーを活用し、安全で持続可能な社会の構築と地域主導による地域経済の活性化を目指します。昨年12月、事業化を専門的に検討する「京丹後市再生可能エネルギー事業化検討委員会」を設立。基本的な方針の検討に入りました。

東日本大震災による原発事故以来、安全で持続可能なエネルギーへの依存が高まっています。

太陽光や風力、水力、地熱、太陽熱、バイオマスなど、資源が絶えることなく、繰り返し使える「再生可能エネルギー」が注目されており、国をあげて導入を進めています。

国では、昨年7月に「電力の固定価格買取制度」をスタートさせ、再生可能エネルギーの普及を進めています。

地域資源を生かした事業化も可能となり、地域固有の豊富な資源を生かして、再生可能エネルギー事業を展開することにより、地域経済の活性化を地域主導で進めていくことができるようになります。

事業化を専門的に検討

市では、昨年12月11日に、市内のNPO団体や関係事業所、金融機関などで構成する「京丹後市再生可能エネルギー事業化検討委員会」を設立。委員長に

再生可能エネルギーで地域に活力 「京丹後市再生可能エネルギー事業化検討委員会」設立

安心・安全

「暴力団排除条例」施行 市と京丹後警察署が協定

より安全な暮らしへ連携を強化

今年1月からの暴力団排除条例施行に伴い、昨年12月20日、本市と京丹後署が連携協定書を締結しました。

協定書には、市が事業を行う際に対象者が暴力団関係者かどうか警察署に照会できることや、公共工事の契約時に業者から提出される誓約書に虚偽記載の可能性がある場合は、同署が調査できることなどを定めています。

中山市長は、「市と京丹後警

察署の連携協力をさらに強固なものとして、市民が安全で安心して生活できるまちづくりを推進していきたい」とあいさつ。

前田署長は、「暴力団を排除する機運が社会全体で高まっている。暴力団の実態を把握しながら、あらゆる法令を使って排除をしていきたい」と述べました。市では、本協定書締結により、市民が安全で安心して生活できるまちづくりを一層推進していくこととしています。

暴力団排除の措置を講じるための 連携に関する協定書調印式



協定書に署名し、連携協力を誓い固い握手を交わす中山市長（右）と前田署長

地域主導型が重要

市商工会事務局長の松井安則さん、副委員長にNPO法人エコネット丹後事務局長の味田佳子さんを選出し、再生可能エネルギー事業化に関する基本的な方針などの検討に入りました。

地域の活力を生み出すためには、地域主導型で再生可能エネルギーの事業化に取り組む必要があります。

多くの市民の皆さんに事業に参加していただき、事業化を進めることで、地域の資源を生かした事業展開と地域経済の活性化に結びつくこととなります。

太陽光発電は、日本海側や積雪地帯では条件が不利になりますが、創意工夫により事業として成り立ちます。

環境バイオマス推進課
☎69・04880

皆さんのご意見を
専門的な検討と併せて、多くの市民の皆さんのご意見やアイデアが事業を進める上で大切な要素となります。
ご意見やアイデアをぜひお寄せください。



校区内の小学6年生を招いて開かれた弥栄中「心の文化発表会」

**市内で進む
幼・保・小・中連携**

弥栄中学校は昨年11月7日、校区内の小学6年生63人を招いて「心の文化発表会」を開きました。中学生の発表を見学することで、児童の中学校進学への意欲を高めようという取り組みです。

中学生が、英文暗唱のほか、「総合的な学習の時間」で取り組んだ調べ学習や職場体験学習

弥栄中学生が小学生招き発表会

小中一貫教育の実現を目指して、市内の幼稚園、保育所、小中学校では、さまざまな交流・研究活動を行っています。今回は、弥栄中学校区における取り組みを紹介します。

●夢と希望を育む子どもたちの交流

子どもの豊かな人間関係を育むため、学校や校種を超えた交流授業や合同行事などを実施します。

●乗り入れ授業や一部教科担任制の導入

小学5年～中学1年までの3年間では、一部教科で小中学校教員の相互乗り入れによる指導を行います。また、小学校高学年では、学校規模に応じて、教科担任制による授業を一部教科で取り入れます。

●地域で子どもを育てる体制づくり

学校、家庭、地域が連携する教育環境づくりに努めます。学校支援ボランティアの活動を一層拡充し、放課後などにおける子どもたちの学習や体験の充実に向けて、全市を挙げた体制づくりを進めます。

●家庭における教育力を高める取り組みの推進

学校などの教育への理解を一層深めるとともに、基本的な生活習慣や家庭学習習慣の確立を目指した取り組みを進めます。

●豊かな言葉とコミュニケーション力の育成

子どもの言語力やコミュニケーション力を育むための授業、英語に関する体験や学習を小中学校の9年間を通して系統的に進めます。

図 学校教育課
☎69・0620

京丹後市の学校教育改革、「小中一貫教育」を柱に

つながりの中に学びを育む^⑧

京丹後市の将来を担う子どもたちの健やかな成長を育むためには、時代に的確に対応した教育環境を整えることが重要です。このため市教育委員会では、昨年11月に「学校教育改革構想」を策定し、「小中一貫教育」の実現を柱とする学校教育の改革に取り組んでいます。今回は、基本構想に定めた主な重点事項についてお知らせします。

学校教育改革構想のテーマ
子どもたちの育ちと指導の一貫性を目指して

目標
将来に夢と希望をもって

生き生きと学ぶことのできる子どもの育成

目標を着実に達成するためには、幼・保・小・中学校間の接続を今以上に滑らかにして、子どもの成長に合わせた教育体系を整える必要があります。そこで、中学校区を単位とした「小中一貫教育は、次の4つの基本方針により進めます」

- 1 「目指す子ども像」を共有し、子どもたちの「生きる力」を育成します。
- 2 教育課程（カリキュラム）の編成や指導形態を工夫改善し、就学前から中学校卒業までを見通した一貫性の高い指導を工夫するとともに、協同で授業の改善に努めます。
- 3 教育活動の連続性、協働性を高め、子どもたちが互いに学び合う場を確保します。
- 4 学校、家庭、地域社会が連携した教育環境づくりを進めます。

ある指導を大切にします。

中一貫教育」を導入し、家庭や地域とも連携して取り組みながら、子どもたちの確かな学力や豊かな人間性などの「生きる力」の育成を一層推進していくこととします。

中一貫教育は、次のことを重点に取り組みます

●就学前から中学校卒業までの一貫した指導

国の学習指導要領を踏まえながら、子どもの発達や学習の特性などを考慮したカリキュラムを編成。小中学校の教員が効果的な指導を工夫するとともに、協同で授業の改善に努めます。

●地域の良さと誇りを学ぶ「丹後学」の導入

本市への理解を深め郷土に対する愛着と誇りを育むため、子どもたちが歴史や文化、産業などについて体系的に学ぶ「丹後学」を小中学校で実施します。

●豊かな言葉とコミュニケーション力の育成

子どもの言語力やコミュニケーション力を育むための授業、英語に関する体験や学習を小中学校の9年間を通して系統的に進めます。



シリーズ 14 図 財政課 (☎ 69-0160)

市財政の健全性を確保

京丹後市には、保育所や学校、ごみ処理施設など多くの施設があります。これらの施設管理の経費は、施設の利用者が負担する使用料や市民の皆さんが納める税金などで賄われています。しかし、施設の新築や大規模改修を行う場合は一度にたくさんのお金が必要となりますので、住宅ローンのように金融機関などから資金を借りることができず、「地方債」制度。

ただし、自由に借金（市債）をすることはできず、議会の予算議決と府知事の同意が必要になるほか、法律（通称「財政健全化法」）に定められた財政の健全性に関する基準を超えると新たな借

有利な借金（市債）を活用した行財政運営

金が制限される仕組み（チェック機能）が整えられています。なお、平成23年度における全ての会計を対象とした本市の財政健全性に関する状況は、適正とされる基準内となっています。

活用期限が5年間延長

借金には、その返済金の一部が地方交付税で補てんされるものがあり、本市ではこれらの借金をできるだけ活用しながら必要な施設の整備などを進めています。

その中でも「合併特例債」と「過疎対策債」は、借金返済額（利子含む）の7割が地方交付税で補てんされるため、財政運営上、有利な借金といわれています。合併特例債は合併した市町村が、また過疎対策債は人口減少率が大きい市町村が活用できる特別な借金です。今年度の法律改正により、活用期限がそれぞれ5年間延長され、過疎対策債についてはソフト事業にも活用できるようになりました。

市では、この合併特例債などを活用し、これまでにブロードバンドネットワークや

未来発展に向けた活用

市では、今後も学校、保育所の耐震化や再配置、新火葬場などの多くの建設事業を予定しています。また、地域振興や福祉、産業、教育などさまざまな分野の施策にも積極的に取り組んでいかなければなりません。

市では、厳しい財政状況の中、財政の健全性に引き続き留意しながら国や府の補助制度や合併特例債などを最大限に活用し、真に必要な事業の計画的な実施により市内全域の未来への発展を目指した基盤整備を行うこととしています。

合併特例債と過疎対策債の概要

区分	合併特例債	過疎対策債
対象地域	京丹後市全域	旧丹後町・旧久美浜町域
計画と活用対象	合併前に策定した「新市建設計画」に基づく建設事業 ・一体性の確保 ・均衡ある発展 ・振興のための基金造成 など	「京丹後市過疎地域自立促進市町村計画」に基づく事業 ・過疎地域の自立促進 ・住民福祉の向上 ・地域格差の是正 など
活用の期限（法律改正前の期限）	平成31年度まで（平成26年度まで）	平成32年度まで（平成27年度まで）
借金できる割合	対象事業費の95%	対象事業費の100%
地方交付税の補てん	返済額の70%	返済額の70%
合併後の借入額	121億8,520万円	35億670万円
主な活用事業	アロートバンドネットワーク（28.1億円） 地域振興基金（25.7億円） 道路（22.8億円） 防災行政無線（9.3億円） 保育所・幼稚園（7.9億円） 小・中学校（7.4億円） 消防（2.4億円）	道路（11.3億円） 保育所（7.6億円） アミティクス美浜（3.1億円） 漁港（2.2億円） 消防（1.9億円） 街なみ環境（1.7億円） 除雪車（0.7億円）
平成23年度末残高	105億1,023万円	42億6,727万円
うち交付税補てん額	73億5,716万円	29億8,709万円

市役所職員の給与状況

京丹後市職員の給料などについて、そのあらましをお知らせします。なお、ここで紹介する給与などは、全て税や保険料を差し引く前の額で、いわゆる手取り額ではありません。
(参考資料：「平成 24 年度地方公務員給与実態調査」ほか)

1 人件費の状況

① 人件費

(平成 23 年度一般会計)

総歳出額 (A)	人件費 (B)	人件費率 (B / A)
3,310,689 万円	555,216 万円	16.8%

※職員給与のほか、特別職・議員・各種委員に支給される給与や報酬を含む。

② 職員給与費（一般会計）

(平成 24 年度当初予算)

職員数 (A)	679 人
給料	24 億 7,372 万円
期末・勤勉手当	8 億 7,878 万円
その他の手当	5 億 33 万円
計 (B)	38 億 5,283 万円
1 人当り給与費 (B / A)	567 万円

2 平均給与額、初任給など

① 職員の平均給与月額など

(平成 24 年 4 月 1 日現在)

区 分	平均給料月額	平均給与月額	平均年齢
一般行政職	309,300 円	408,900 円	42.3 歳
技能労務職	302,000 円	322,600 円	48.8 歳
消 防 職	292,300 円	359,500 円	40.3 歳

※給与月額…給料月額に全ての諸手当を合計したもの。

③ 職員の経験年数別・学歴別平均給料月額の状況

(平成 24 年 4 月 1 日現在)

経験年数		京丹後市 ※一般行政職	国 ※行政職 (一)
10 年 以 上	大学卒	268,800 円	262,820 円
15 年 未 満	高校卒	210,300 円	222,151 円
15 年 以 上	大学卒	302,400 円	310,514 円
20 年 未 満	高校卒	269,000 円	265,866 円
20 年 以 上	大学卒	346,600 円	351,357 円
25 年 未 満	高校卒	306,100 円	302,471 円
25 年 以 上	大学卒	374,500 円	377,018 円
30 年 未 満	高校卒	333,300 円	338,098 円
30 年 以 上	大学卒	403,800 円	386,814 円
35 年 未 満	高校卒	369,300 円	360,466 円
35 年 以 上	大学卒	421,900 円	392,021 円
	高校卒	388,100 円	380,633 円

※国は平成 26 年 3 月末まで給与減額支給措置あり。

② 職員の初任給

(平成 24 年 4 月 1 日現在)

区 分		京丹後市	備 考
一般行政職など	大学卒	172,200 円	国と同じ
	高校卒	140,100 円	



DATA

一般行政職の級別職員数の状況

市職員の給料は、市の給与条例に基づく給料表により決定されます。一般行政職の給料表は職務内容によって 6 つの級に区分されています。

(平成 24 年 4 月 1 日現在)

区 分	職 名	人 数	構成比
1 級	主事、技師	38 人	9.2%
2 級		25 人	6.1%
3 級	係長、主任、主任技師	218 人	52.9%
4 級	課長補佐	66 人	16.0%
5 級	課長、市民局長など	52 人	12.6%
6 級	部長、会計管理者など	13 人	3.2%
	計	412 人	100.0%

3 職員手当

① 期末手当・勤勉手当

(平成 24 年度)

区 分	京丹後市	備 考
期末手当	2.60 月分	国と同じ
勤勉手当	1.35 月分	

※職務の級等による加算措置あり。

② 退職手当

(平成 24 年度)

	京丹後市		備 考
	自己都合	勸奨・定年	国と同じ
勤続 20 年	23.50 月分	30.55 月分	
勤続 25 年	33.50 月分	41.34 月分	
勤続 30 年	41.50 月分	50.70 月分	
勤続 35 年	47.50 月分	59.28 月分	
最高限度額	59.28 月分	59.28 月分	

※定年前早期退職特例による加算措置あり。

4 特別職の給料など

① 特別職の給料または報酬

(平成 24 年度)

区 分	給料など月額 (減額前)	期末手当
給 料	市 長 792,000 円 (880,000 円)	給料月額 2.95 月分 ※加算措置あり
	副市長 674,500 円 (710,000 円)	
	教育長 608,000 円 (640,000 円)	
	議 長 427,500 円 (450,000 円)	
	副議長 380,000 円 (400,000 円)	
	常任委員長 365,750 円 (385,000 円)	
報 酬	議 員 361,000 円 (380,000 円)	

※市長は 10%、副市長、教育長は 5%給料をカット。議長、副議長、常任委員長、議員の報酬は平成 24 年 10 月から 5%カット。

③ その他の主な手当

(平成 24 年度)

区 分	内 容
管理職手当	課長補佐級以上の職員に支給 給料月額の 5%～ 25% (医療職を含む率)
扶養手当	● 配偶者 13,000 円 ● 配偶者以外 6,500 円 ※職員に配偶者がいない場合、1 人のみ 11,000 円 ※満 15 歳に達する日後の最初の 4 月 1 日から満 22 歳に達する日以後の最初の 3 月 31 日までの間にある子 1 人につき、5,000 円を加算
住居手当	借家の家賃 (12,000 円を超える場合) に応じて支給 上限 27,000 円
通勤手当	● 交通機関などの利用者 定期代相当分を支給 上限 1 カ月当たり 55,000 円 ● 自動車などの利用者 (片道 2km 以上) 片道 2km 以上 3,000 円、1km 増すごとに 600 円加算 (上限 24,500 円) ● 併用者 上限 1 カ月当たり 55,000 円

② 特別職の退職手当

(平成 24 年度)

区 分	算定方式	1 期の手当額
市 長	給料月額×在職年数× 5.30	16,790,400 円
副市長	給料月額×在職年数× 3.15	8,498,700 円
教育長	給料月額×在職年数× 2.70	6,566,400 円

※1 期の手当額は、平成 24 年 4 月 1 日現在の給料月額および支給率に基づき、1 期 (4 年間) 務めた場合の見込額。任期ごとに支給。

定員適正化計画の数値目標と進行状況

市は、平成 17 年に「定員適正化計画」を策定し、職員数の削減に取り組んできました。平成 24 年 4 月 1 日現在の職員数は、市制施行時 (平成 16 年 4 月 1 日) の 962 人に比べ

■ 第 2 次定員適正化計画 (平成 22 年 3 月策定)

(単位：人)

部 門	職員数 (各年 4 月 1 日現在)					
	H 22	H 23	H 24	H 25	H 26	H 27
一 般 行 政	505	495	482	474	468	461
教育・消防	191	184	183	185	179	181
公営企業など	79	78	78	77	76	75
総 合 計	775	757	743	736	723	717
対 前 年 比	－	△ 18	△ 14	△ 7	△ 13	△ 6

(医療職給料表適用職員を除く)

て 219 人減の 743 人。現在は、平成 22 年策定の「第 2 次定員適正化計画」に基づき、平成 27 年 4 月 1 日における職員数を 717 人にすることを目標としています。

■ これまでの職員数の推移

(単位：人)

部 門	職員数 (各年 4 月 1 日現在)					
	H 16	H 20	H 21	H 22	H 23	H 24
一 般 行 政	625	529	519	505	490	472
教育・消防	233	204	197	188	184	193
公営企業など	104	87	79	80	80	78
総 合 計	962	820	795	773	754	743
対 前 年 比	－	△ 45	△ 25	△ 22	△ 19	△ 11

(医療職給料表適用職員を除く)



▲丹後地域公民館で開かれた意見発表大会の様子

第23回丹後町青少年意見発表大会（市教育委員会主催）が1月12日、丹後地域公民館で開かれました。同町の小中学生12人が自分たちの地域への思いや努力することの大切さなど約270人の来場者を前に発表しました。

間人中3年の溝口華恋さんは、「これからの京丹後市」をテーマに、太陽光発電の先進事例を挙げ、「地区の遊休地に発電システムを設置し、売電により得た利益を地域に還元する仕組みを導入しては」と意見を述べました。

また、「自分の気持ちに負けるな」と題し、宇川小6年の大江智弥君は、苦手な長距離走を努力により克服した経験に触れ、諦めず続けることの大切さを熱く語りました。



地域への思いや努力の大切さを語る

1月12日
丹後町

100分の1秒の勝負に歓声

つねよし百貨店で新春コマ回し大会

1月14日
大宮町

声で「いちにのーせまわせ」の掛け



大宮町上常吉のつねよし百貨店（代表東田真希さん）で1月14日、新春コマ回し大会が開かれ、親子連れら約30人が参加し、コマ遊びを楽しみました。同大会は、時節毎に開催している世代間交流イベントの一環で行われたもの。

この日店内に作られた、直径2メートルの円内でコマが回っている時間の長さを競うもので、参加者は100分の1秒単位の勝負に歓声を上げていました。なかなか大人に勝てない子どもたちは、ひもの巻き方や投げ方のコツを教わり、何度もコマを回して腕を磨いていました。

2月には、巻きずし作り（3日）やふれあいコンサート（8日）が予定されています。

児童たち



五箇小学校（峰山町）で10年以上前から続く恒例の左義長（だんご焼）が1月10日、同校グラウンドで行われました。高さ5メートルにおよぶ櫓は、地元の老人会と公民館が前日に設営したもので、5、6年生もヒノキの枝を運ぶ作業などを手伝いました。

この日全校児童58人は、「世界の子」「強い信念」など書いた書初めを長さ5メートルの竹の棒につるし、炎の中へ投入。「病気をしないように」「字がうまく書けますように」などと勢いよく燃え上がる炎を見つめ、それぞれの願いを託していました。

またこの日、1年生が地元民生児童委員やPTA役員の指導を受け、350個の「蘭玉」（蘭の形をした団子）作り挑戦。一足早い小正月を祝いました。

無病息災や字の上達を願う
五箇小で恒例の左義長

1月10日
峰山町



▲書初めを竹の棒につるし炎に投げ入れる児童たち

一筆一筆を丹念に書写

郷小学校で恒例の書初め大会

1月9日
網野町

郷小学校（網野町）恒例の書初め大会が1月9日、同校で開かれ、全校児童50人が新たな気持ちで筆を走らせた。

この日児童たちは、習字ボランティアの沖田清子さん（網野町網野）から指導を受けながら、「光るにじ」「創造する心」など学年別に設けられた課題の文字を書写。一筆一筆集中して、丹念に書き上げました。

松田響君（5年）は、「上手に書けるように、おばあちゃんから手ほどきを受けました。きれいな字が書けたときは本当にうれしいです」と話していました。



▲コマにペイントを施す児童たち

弥栄町青少年をそだてる会（森重俊会長）が主催し、30年以上続く新春行事となっている親子教室が1月12日、弥栄地域公民館で開かれ、参加した70人が昔ながらの正月遊びに興じました。今年は、恒例の「たこ作り」に加えて新たに「コマ回し」も実施されました。

児童たちは、保護者らの手を借りて竹ひごや和紙を使った昔ながらのたこを作成。アニメのキャラクターや今年の干支「へび」など思い思いのイラストを描きながら完成させました。

続いて、児童がオリジナルのペイントを施したコマで「コマ回し大会」を実施。コマが回っている時間を学年別に競いました。

中学年の部で優勝した喜捨着土君（鳥取小4年）は、「普段からお姉ちゃんとコマを回して遊ぶので、その成果が出たと思います」と喜びを語っていました。

また、この日はウインズやさか野（今西茅織会長）によるつきたての餅を使ったぜんざいも振る舞われ、参加者たちは舌鼓を打っていました。

「たこ作り」「コマ回し」など親子で正月遊び

1月12日
弥栄町



スポーツ、文化、料理など、さまざまな催しに挑戦する「神野チャレンジ教室」（同実行員会主催）が1月12日、久美浜健康センターで開かれました。神野小学校（久美浜町）の児童たち13人が、昨年12月に世界最長寿、男性史上最長寿となった丹後町在住の木村次郎右衛門さん（115）へお祝いメッセージを作りました。

この教室は、平成14年から行われているもので、学年の異なる友達や地域の人と交流したり、チャレンジする心を育んだりすることが目的。地域の有志らで組織した実行委員会が毎週出し物を準備し、行っているものです。

児童たちは、木村さんの似顔絵や花のイラストを色とりどりに描き、「おめでとうございます」「私も長寿を目指したいです」など思い思いのメッセージを綴りました。山本真緒さん（4年）は「長寿で世界一になる木村さんはすごいと思います。いつまでも元気でいてほしいです」と話していました。

児童たちが書いたメッセージカードは、京丹後市から木村さんに直接届けることとしています。



神野チャレンジ教室で児童たちが作成

1月12日
久美浜町



▲木村さんへのメッセージをしたためる児童たち

消防の広場

119

火事・救急・救助

付けていますか
住宅用火災警報器
月に一度は動作点検

灯油・ガソリンの

事故をなくそう

ガソリンや灯油、殺虫剤などは、私たちが日常生活をする上でなくてはならないものです。しかし、これらはすべて「危険物もしくは危険物を含む製品」です。今回は、身近にある危険物の正しい取り扱い方法や保管方法を紹介します。

消防法で危険物を規制

危険物とは、「火が着きやすい」「爆発する」「人体に有害である」などの危険性を持っている物質の

ことをいいます。消防法では、危険物を「火が着きやすく自ら燃焼する物質」「他の可燃物の燃焼を激しくする物質」に分けて規制しています。

燃料補給は必ず火を消して
東日本大震災以降、電気を使わない石油ストーブが見直されています。しかし、不確実な取り扱いや不注意による事故や火災が発生しています。ストーブへの燃料補給は必ず火を消してから行うなど、十分に注意して使用しましょう。また、殺虫剤やヘアスプレーをストーブ近くで使用すると、引火や爆発の危険があります。ストーブ

の近くでは使用しないでください。子供の手の届くところに置かないことも、事故を未然に防ぐポイントです。

運搬中に事故の可能性も
灯油やガソリンは、ホームセンターやガソリンスタンドで購入できます。その際、ポリ容器にガソリンを入れて運搬したり、容器をしっかりと固定せずに運搬したりするのは大変危険です。実際に、車で持ち帰る際の事故が起きています。

事故事例①

ガソリンを灯油用ポリ容器で運搬したために……

概要

灯油用ポリ容器にガソリンを入れ、軽トラックの荷台に積んで運搬中、ポリ容器が転倒してガソリンが漏れた。荷台下部のエンジン部にかかり、発生したガソリン蒸気が発電装置の火花に引火して火災が発生した。

対策

●危険物の容器には、基準に適合したものを使用する。
●運搬する場合は、容器のふたをしっかりと閉め、転倒しないように確実に固定する。

事故事例②

石油ストーブに間違えてガソリンを補給した……

概要

ガソリンを灯油用ポリ容器に入れ、灯油と同じ場所で保管していた。そのため、灯油と間違えてガソリンを石油ストーブに補給してしまい、ストーブが異常な燃焼を起こして火災が発生した。

対策

●ガソリンは金属製の専用容器に保管し、灯油と区別して保管する。
●ガソリンの買いだめはやめ、使うときに購入する。

容器から自然に漏れ出ている

春先や夏場に「油が容器の注油口から溢れ出た」という現象を耳にします。これは、直射日光の影響でガソリンや灯油の温度が上昇し、体積が膨張するために起こるものですが、一歩間違えば大事故につながる大変危険です。注油口のギリギリまで入れず、直射日光の当たらない涼しい場所で保管することで、このような事故は防ぐことができます。

危険物は専用容器に入れましょう

危険物を保管する容器は、消防法により一定の強度を有する必要があります。容器の材質により容量が規制されています。誤った容器で保管すると重大な事故につながります。

ガソリン・軽油用



灯油用



試験確認済証
1.0 - 250
L KKK Y
B014-02
危険物保安技術協会

ガソリンや軽油、灯油用の容器には、それぞれ危険物保安技術協会の試験確認済証や、推奨マークのある容器を使いましょう

型式試験確認済証
(188灯油用ポリエチレンかん)
危険等級Ⅲ
あ0026052
L-Z 08-100
2011年~2012年交付
危険物保安技術協会

推奨
JBA
検査確認済
ISO/IEC 17025
JIS Q 77025
化学物質評価研究機構

こんな容器は



使えません

水用のポリ容器やペットボトルは、容器が溶けて漏れ出す危険があります



▲水用ポリ容器



▲ペットボトル

救急一ロメモ



子どもの急性下痢症「ロタウイルス」

ロタウイルスは、大人もかかりますが、特に子どもの急性下痢症の原因の一つで、1月〜4月頃にかけて流行します。非常に感染力が強く、汚染された水や食物、あるいは汚染されたドアノブや手すりを触った手などから口に入り感染します。

激しい嘔吐、激しい下痢（白色の下痢便）が主な特徴で、約2日の潜伏期間を経て発症し、



市消防本部救急救命士
くさかべ のりひと
日下部 宣仁

日頃の「手洗い」が大切！

完治までに3〜8日程度かかります。発熱を伴うこともあり、激しい嘔吐や下痢によって急激に水分を失いますので、特に脱水症状に気をつける必要があります。

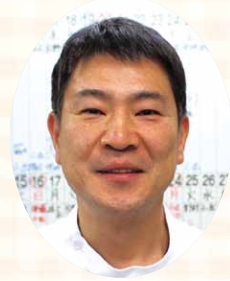
予防は手洗い。汚れ落としなどに使う普通の石鹸で洗いましょう。殺菌などを目的とした逆性石鹸やアルコールは、効果がほとんどありません。手洗いの回数を増やし、食事前やトイレの後には特にしっかりと洗いましょう。

しよげて目覚める子どものために

おねしょする子に優しく向き合しましょう



今回は、おねしょに悩む子どもさんに、保護者の方がどう関わっていくのがよいのか、久美浜病院の浦野医師に聞きます。



文
市立久美浜病院
泌尿器科医師

うらの しゅんいち
浦野 俊一

おねしょする子どもは以外に多い



おねしょをする子どもの割合は、5歳児で15%、7歳児で10%、12歳児で2%。以外に多いというのが私の印象です。

ところで、なぜ子どもはおねしょをするのでしょうか。次の2つの要因が大きく関係していると考えられます。

①膀胱と脳の関係が未熟であること

膀胱は、筋肉でできた袋で、尿がたまると勝手にしぼんで尿を押し出します。これにブレーキを掛けるのが脳（大脳皮質）の役目です。乳幼児期には膀胱と脳の関係が未熟であるためうまく連携してブレーキを掛けることができません。この関係がきちんとできるのが、だいたい5～6歳頃です。

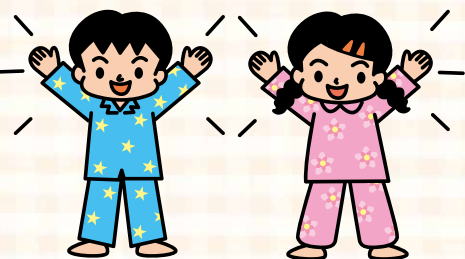
②子供の睡眠が“深い眠り”であること

子どもの睡眠は“ノンレム睡眠”と呼ばれる深い眠りの時間が長いことが特徴です。この深い眠りの間に成長ホルモンがたくさん分泌されますから、子どもにとっては大切な時間です。睡眠中に尿がたまると、膀胱から脳へ信号が伝わり目を覚まさせるわけですが、深い眠りにある子どもは目覚めるまでに時間が掛かってしまい、間に合わずにおねしょをしてしまいます。

おねしょと自転車はよく似ている

いつも思うのですが、『おねしょが治る』ことと、『自転車に乗れるようになる』ことは、とてもよく似ています。

どちらも誰もが通る道です。自転車はちょっとしたコツさえつかめば、すぐにでも乗れるようになります。



私は、小学2年の夏休みに父親と小学校のグラウンドで特訓してやっとのことで自転車乗りをマスターしましたが、私の長男は、3歳で補助輪が不要になりました。この差は、私の運動神経が悪かったとか、息子が特別な才能を持っていたとかいうことではなく、ただ『ちょっとしたコツ』をつかむのが、息子の方が多少早かっただけだと考えます。



おねしょに有効な薬やブザーも

一定の年齢に達した子どもには、身体的にも機能的にもおねしょが治るための準備ができています。あとは『ちょっとしたコツ』をいくつかつかむかです。

現在行われているおねしょの治療は、いずれもこの『ちょっとしたコツ』を手に入れる手助けをするものです。いくつかの飲み薬の有効性が証明されています。

また、尿の水分を感知して警報を鳴らす“おねしょブザー”も効果があります。

あせらず、淡々と向き合うことが大切

しよげて目覚める子どもたちのために、私たち親にできる治療の第一歩は、あせらず、優しく、淡々と子どもに向き合うことだと思います。

「クラスの中で僕だけが自転車に乗れない」としよげていた小学2年の私に父親が付きてくれたように。

■総合医療と高度医療を充実させて丹後地域の中核病院としての役割を果たします。

■地域医療を教育研究する場として府北部地域を活用し、総合診療力を備えた人材を養成し、医師派遣の強化等に取り組み、全国から地域医療を志す優秀な若手医師が集まる魅力ある病院づくりを進めます。

こうした取り組みを進め、府北部地域における高度な医療提供体制の充実を図ります。

目指す方向

京都府議会平成24年12月定例会で、京都府立与謝の海病院は京都府立医科大学の附属病院となることが決定しました。平成25年4月に、「京都府立医科大学附属北部医療センター」として、また、北部地域の中核病院として、これまで以上に充実した医療を府民の皆さんに提供できるような新たなスタートを切ります。なお、これまで多くの方々に親しまれた「与謝の海病院」の名称は、通称として引き続き使用します。

経営形態

自治体立病院

京都府が開設、運営する病院

京都府公立大学法人の病院

地方独立行政法人（※）である京都府公立大学法人が運営する京都府立医科大学の附属病院

（ねらい）

- ・自立的・弾力的な経営を行い、権限と責任を明確にする。
- ・京都府立医科大学との連携を強化する。

地域の医療体制を充実させる方策

■総合診療力を備えた医師を養成するために、地域医療学講座を設置します。

■地域ニーズの高い救急医療を充実させるために、救急室を拡張し整備します。

■地域医療支援病院としての機能を更に発揮するため、地域の病院・診療所との連携を推進します。

■高度医療を充実させるために、京

※地方独立行政法人

地方独立行政法人とは、住民の生活、地域社会及び地域経済の安定等の公共上の見地からその地域において確実に実施される必要がある事務及び事業であつて、地方公共団体が自ら主体となつて直接に実施する必要のないもののうち、民間の主体にゆだねた場合には必ずしも実施されないおそれがあるものと地方公共団体が認めるものを効率的かつ効果的に行わせることを目的として、この法律の定めることにより地方公共団体が設立する法人（地方独立行政法人法 第2条より抜粋）

附属病院化に向けた工事の状況

～平成25年1月から救急室拡張工事に着手～

着手した主な工事

- 救急室拡張、内視鏡室、エコー室の充実
救急室拡張工事に着手し、内視鏡室を移転させ、検査を受けていただく環境を改善します。
- 研究室の整備
京都府立医科大学の附属病院となることに伴い、医師が研究できる施設にします。

（お願い）工事中は、病院ご利用の皆さんには大変ご不便をお掛けしますが、ご理解、ご協力をお願いします。

■都府立医科大学附属病院と連携します。

■地域の医療機関への医師派遣機能を充実させます。

図 与謝の海病院（代表 ☎0772-46-3371）

京都府の
ひろば

Since 2008.09

京都府で取り組んでいる市民生活にかかわる事業などについて紹介しています。

京都府立与謝の海病院は京都府立医科大学附属北部医療センター（通称：与謝の海病院）に生まれ変わります

京都
丹後
食の王国

京都「丹後・食の王国」
グルメナビ

京都・丹後の食が一堂に
集まる総合食情報サイト

グルメ たんご 検索





着物で「2012 丹後きものまつり in 天橋立」に参加したジェニファーさん（右は友人のジョアンさん）

京丹後に思う Vol.4



こんにちは 私は、イギリス北東部ニューカッスル市から来ました。街のあちこちに大きくてきれいな橋が並び、橋は市のシンボルとして、観光名所となっています。また、サッカーやラグビーなどスポーツが盛んです。

平成23年8月から外国語指導助手（ALT）として、網野町の小・中学校で英語を教えています。日本では、イギリスと違い、授業時の「起立」「礼」などの挨拶や給食があること、内気な性格の子どもが多いことに驚きました。子どもたちは、学校では気軽に声を掛けてくれますが、プライベートで遭うと、顔をそむけたりします。でも、英語にとっても興味を持ってくれるので、楽しみながら仕事をしています。



ジェニファー・ブラッドベリーさん(24)
網野町網野在住

在住外国籍市民の皆さんから投稿いただいた京丹後市への想いをシリーズでお届けします。

仕事以外では、毎週木曜日、日本語教室に通い、マンツーマンで日常会話を楽しみながら、日本語を学んでいます。日本語は標準語や方言などがあり、難しいですが、子どもたちがよく口にする、「やばい」「分からんし」「さぶ」など独特の表現は、とても面白いです。

日本の文化にも興味があります。茶道や着物の着付けを習い、浴衣なら何とか自分で着れるようになりました。今後は、書道や三味線にも挑戦し、色んな文化を学びたいです。

京丹後に来てからは、離湖の桜、琴引浜で鳴き砂体験、他にも天女の里や神社巡りをしました。冬は、スイス村で初めてスキーをしました。止まり方が分からず、転んでばかり。その姿を大勢の人に见られて、とても恥ずかしかったです。

京丹後では、年間を通して多くのイベントが開催され、特に夏の花火大会は好きです。もっとたくさんのイベントに参加し、日本の文化や京丹後のお祭りなどを楽しみたいです。強いて言えば、イベントポスターや案内板、交通案内などに分かりやすく英語を表記してもらえると嬉しいです。

こちらに来て1年4カ月が経ちますが、日本の友達は親切で、たくさんお世話になっています。どうもありがとうございます！

京都府伝統産業優秀技術者表彰 「京の名工」



【製織】

川戸 久幸さん(67)
(弥栄町和田野)

生糸の撚糸、整型、製織までを一貫して行い、品質の高い平織り無地ちりめん全般の製織を行う数少ない職人。丹後ちりめんの特徴であるシボの美しさが高く評価されました。

共同募金運動へのご協力ありがとうございました

昨年、「赤い羽根募金」「歳末たすけあい募金」を実施し、多くの方にご協力いただきました。

赤い羽根募金は、平成25年度の府内福祉施設の整備や市社会福祉協議会が行う地域福祉事業などに使われます。歳末たすけあい募金は、昨年末に市社会福祉協議会から支援を必要とする市民の方に配分されました。

赤い羽根募金： 9,434,224 円
歳末たすけあい募金： 7,715,415 円

支援米1袋 福島県相馬市へ

市では、8回目となる支援米（一袋 30^{kg} 玄米）1袋を相馬市へ届けました。東北地方太平洋沖地震 市災害支援対策本部 69-0140（総務課内）

高齢者叙勲 旭日単光章（地方自治功労）



【元久美浜町議会議員】

芝野 一男さん(88)
(久美浜町安養寺)

昭和58年2月から5期20年間にわたり久美浜町議会議員として活躍。国道482号線「たんたんトンネル」や「くみはまSANKAIKAN」の整備・建設など地域振興や活性化に寄与した功績が評価されました。

中小企業関係定例表彰 特別優良組合



丹後機械工業協同組合

下請け小規模事業者中心だった産地の状況を克服するため、経営改善や人材育成などに取り組むなど、地域産業の発展と雇用創出に貢献した功績が評価されました。

叙位叙勲 従六位瑞宝双光章（教育功労）



【元公立中学校校長】

故吉谷 五一郎さん
(久美浜町島)

昭和24年4月から長きにわたり公立中学校の教員として活躍。特に体育クラブ活動の育成に精力的に取り組む。さらに、小中連携や教育環境の改善、環境学習にも力を注ぐなど、その功績が評価されました。

京都府産業功労者表彰



古川 康夫さん(63)
(峰山町寛)

【丹後機械工業協同組合前理事長】
【株式会社日昌製作所代表取締役】

丹後機械工業協同組合の役員として機械金属業の振興のため、「丹後・知恵のものづくりパーク」の開設に尽力。また、リーマンショック時の経営安定化、雇用維持対策などにリーダーとして取り組むなど、その功績が評価されました。

- ▼若宮神社境内や生王部神社にスダジイの巨木があるということを知りました。春になったら見に行きたいなと思いました。
- 【久美浜町・60代・女性】
- ▼生命の絆にもっとたくさんの人たちが載ったらいなと思っています。里帰りプラス地元の人たちの笑顔が増えますように
- 【久美浜町・60代・女性】
- ▼特集わがやの雑煮編。いつも雑煮は、あずま煮だと思って食べていましたが、みんないろいろと工夫して食べているのだと思いました。
- 【網野町・60代・男性】
- ▼「丹後建国1300年」の看板を作成し、市内の各所に立ててほしいです。その上で、記念イベントの周知を図ってほしいです。
- 【網野町・60代・男性】
- ▼図書館だよりのコーナーにペーパーサートで「スイミー」の記事を見ました。私の子どもが小学生の時、七夕発表会で発表して
- 【網野町・60代・男性】

イラスト



【網野町・50代・女性】

みんなの 声

意見箱から

保育所保育料の値下げを

▼これから、保育所もしくは幼稚園に通わせる子どもがいます。京丹後市の保育料は、近隣市町村より高額みたいです。値下げをお願いします。

【住所未記入・30代・男性】

「見直しを検討する」として

▼保育所保育料の額は、市が定める「保育所徴収金基準額表」に基づき、世帯の課税状況により決定しています。

この保育所徴収金基準額表に定める額は、平成16年の京丹後市発足に併せて、国が示す保育所徴収金基準額表を参考に保育所全体の運営経費などを勘案して算定したものです。

この間の社会・経済情勢の変化、また子ども・子育て支援制度の創設に伴う国の教育・保育の利用料の在り方についての検討状況を踏まえ、保育料の見直しを検討することとしています。

【教育委員会事務局 子ども未来課】

いたことを思い出しました。

【峰山町・50代・女性】

▼毎月、表紙の写真「きもの」のある風景」を楽しみにしています。1月号は近所の方が写っていました。皆さんの嬉しそうな顔を拝見して、幸せな気分になりました。

【網野町・60代・男性】

▼春が近づいてきたので、市内の桜の開花や隠れた名所を紹介してほしいです。

【峰山町・60代・女性】

▼仲間の大切さを語った意見発表、私も聞きたかったです。

特集わがやの抱負編。元氣よく笑顔で頑張っている13人の久美高野球部。一生懸命努力する事で、社会人になっても役に立つことがあると思います。

【久美浜町・70代・女性】



元気な産まれをありがとう
会えるの、ずっと待ってました

浪江 優ちゃん(男の子)
12月生まれ・3,352g
母: 真理子さん 父: 武さん
(与謝郡与謝野町/実家: 弥栄町和田野)



お兄ちゃんと一緒に元気一杯
遊んで「学んで」大きくなってね!!!

峠下 晴空ちゃん(男の子)
1月生まれ・2,958g
母: 美穂さん 父: 和徳さん
(網野町網野)



ずっと待ってたよ
元気な産声をありがとう

藤村 海人ちゃん(男の子)
1月生まれ・3,172g
母: さおりさん 父: 潤さん
(弥栄町吉沢)



生まれてきてくれてありがとう。
元気に育ってね。

井上 颯介ちゃん(男の子)
12月生まれ・3,232g
母: 美幸さん 父: 直樹さん
(大宮町善王寺)



元気で明るい子に育ってね

芦田 結衣ちゃん(女の子)
1月生まれ・3,220g
母: 佳子さん 父: 豊久さん
(網野町島津)

生命の絆

生まれてきてくれてありがとう
このコーナーでは、弥栄病院で赤ちゃん誕生の瞬間を喜びご家族の姿を紹介しています。ご応募いただいたすべてのかたを掲載しています。どしどしご応募ください。詳しくは秘書広報広聴課「生命の絆」係まで 069-10110

市内中学生が切符つかむ

スキーの全国大会へ

2月2日から開催
立山山麓スキー場



堀江 健太君 間人中1年



野村 岳斗君 高龍中1年



高屋 あかりさん 網野中1年

京都府中学校総合体育大会スキー競技の部が1月4日〜6日、野沢温泉スキー場(長野県)で開かれ、市内から堀江健太君、野村岳斗君、高屋あかりさんが出場。好成績を収め、第50回全国中学校スキー大会への出場権を手に入れた。
全国大会に向け、堀江君は「夏でも芝スキーをしたり、腹筋背筋運動で力をつけてきた。全国大会ではできる限りの力で滑りたい」、野村君は「夢にまで見た全国大会。ポールをどんどん攻めて、予選よりもいい滑りがしたい」、高屋さんは「初めての全国。ミスなくしっかりと滑り、十分に楽しみたい」と、それぞれ抱負を話していました。
また、3人は1月21日、市主催の激励会に出席。米田教育長から激励の言葉を授けました。
全国大会は、2月2日〜6日、立山山麓スキー場(富山県)で開かれることとなっています。
このほか、京都大会の結果を踏まえ、全国大会に出場する3人と、久美浜中2年の安井光太郎君、網野中2年の芝野愛海さんが1月27、28日の両日、兵庫県奥神鍋スキー場で開かれる近畿大会に出場します。

府民総体

陸上、ソフト男子 優勝 ソフト女子 3位



▲優勝した陸上競技チームの皆さん



▲優勝したソフトボール男子チームの皆さん



▲3位入賞したソフトボール女子チームの皆さん

京都府内の各市町村代表がバスケットボールや軟式野球、サッカーなど19競技で競う第35回京都府民総合体育大会(市町村対抗競技大会)が、昨年9月22日から11月18日まで府内の各競技場で行われました(※)。京丹后市代表チームは、陸上競技、ソフトボール男子が優勝、ソフトボール女子が3位に入賞するなど健闘しました。
また、陸上競技種目別では、間芝陽一さん(一般男子砲丸投)、大西徹さん(成年男子砲丸投)、大下操さん(成年女子砲丸投)が優勝。改田仁実さん(成年女子3000m)、小塚美弥さん(成年女子走幅跳)が準優勝。瀬崎誠さん(成年男子走幅跳)が3位に入賞するなど、輝かしい成績を収めました。
※最終種目「駅伝競技」は、2月3日に福知山市内で開催される予定です。

入賞チーム出場選手 (監督、コーチ等含む・敬称略)

【陸上】櫻井昇一郎、木崎敬輝、蒲田英司、城下周作、松山正、阪本誠、西垣優、村上求、増馬孝浩、間芝陽一、橋本直樹、松見誠二、瀬崎誠、大西徹、吉岡紗緒理、改田仁実、小塚美弥、大下操、澤井千織、白岩志朗、志水真樹、川戸優子、吉岡知子、太田洋平、土田将
【ソフト男子】近藤浩司、田邊弘志、安田篤史、綱和彦、名定和幸、西馬良樹、小北栄一、松田英樹、金森稔文、松村京介、宮本裕、岡崎宏務、名定英樹、吉浪渉、野村宗弘、太田垣晋也、山口聖哉、永島佳幸、柏原英浩、手崎孝行
【ソフト女子】中西良太、堀江秀昭、荻野利一、堀絢美、中西まどか、金森章代、荻野舞子、松本紀子、荻野美和、田中泉、田中久美、戸石純子、大江悦代、渡利知里、岩崎やよい、池田佳央梨、緒方朋美、荻野春香、藤村奈津美、藤原彩奈

市内外の児童生徒 366人が参加 肘肩足の検診とコンディショニング指導

肘や肩などの故障から子どもたちを守ることを目的に、丹後スポーツ障害予防事業実行委員会が主催する「肘、肩、足の検診」と「コンディショニング指導」が、昨年12月16日に行われました。会場となったアグリセンター大宮には、スポーツ少年たち366人が参加。約70人の医療スタッフからエコーを使った診察や障害予防のストレッチなどのアドバイスを受けました。
またこの日は、スポーツ障害予防事業を官民協力して行っていることがまねであるとして、元プロ野球投手の工藤公康さんが視察に訪れました。
なお、工藤さんは15日、視察に先立って講演会「工藤公康流こどもの中からづくりと投球障害の予防実践編」を開き、自らの体験を基にした障害予防の重要性を訴えていました。



▲エコーを使った検診を受ける児童たち

図書館だより

今月のおすすめ

子ども向け

■ゆきがやんだら

大人向け

酒井 駒子／文・絵
学習研究所

大人向け

■きみはいい子

中脇 初枝／著

ポプラ社



雪の日の静けさと、わくわくした気持ち。そんな、特別な時間が過ぎていく一日を優しく描いた一冊です。(この絵本は、英語版『THE SNOW DAY』も出版されています)



夕方五時までは帰ってくるなどと言われる子供、娘に手を上げてしまう母親など重くて苦しい五つの物語。しかし、それぞれの話しの最後には、未来への光や希望を垣間見ることができます。



絵本やしおりなどが入った福袋(写真上)
福袋を手取る利用者(写真右)

★子どもたちに「絵本の福袋」貸し出し
1月5日から数日間、全市立図書館(室)で「絵本の福袋」の貸し出しを行いました。子どもたちを対象とした絵本5冊と折り紙、手作りのしおりなどを入れた「福袋」80セットを、親子連れなどの図書館利用者に貸し出しました。
この事業は、自分では普段選ばないような絵本を手にする事で、子どもたちが新しい本と出会うことを願って行ったものです。
福袋を受け取った子どもたちは、「どんな絵本が入っているのかドキドキする」「楽しみ」などと口々に話していました。

市職員人事異動【異動：1月15日付】

医療部 医療政策課 高野 聡顕
(市民部 峰山市民局)

スリップ事故に注意

発進はゆっくりと慎重に。急ブレーキ、急ハンドルは禁物です！
また、自転車・自動車など運転中の携帯電話は禁止です。



久美浜にゆかりの深い松井与八郎のお墓

「海に見える場所に」と遺言

このように、松井与八郎の墓は、戦国時代の久美浜にゆかりのある巨大な五輪塔として貴重なものであり、平成3年7月15日付で久美浜町指定文化財(史跡)に指定され、平成16年の京丹後市発足にあわせ京丹後市指定文化財となっています。

(文化財保護課)

松井与八郎の墓

(久美浜町湊宮)

今月は、久美浜町湊宮の宝泉寺にある松井与八郎の墓をご紹介します。

松井与八郎は、戦国時代の終わりに近い天正八(一五八〇)年から丹後国を支配した細川氏の重臣、松井康之の長男です。康之は、現在の久美浜小学校の裏山にあった松倉城主として、この地域を治めていた人物です。

文禄元(一五九二)年、与八郎は、父康之と共に文禄の役で朝鮮半島に出兵し、数々の軍功を挙げ、病気で亡くなりました。病気のために帰国し、翌(文禄二)年に肥前名護屋(現在の佐賀県唐津市)で亡



痛めることはいたわること？！

2013 年がスタートしたばかりですが、みなさん、今年の目標は決めていますか？

私自身目標の一つに掲げているのが「いたわる」ということ。人をいたわることとはもちろん、自分の心身もいたわりたいと思っています。というのも、昨年かかなりの暴飲暴食で体が悲鳴をあげていたにもかかわらず、知らぬ顔をしてきたからです。そのツケがそろそろやってきそうです。

両親から授かった大事な体。いたわるのは誰でもなく自分自身であることと、周りの人に心配をかけないようにするのはということ、今更ながら気づいたわけです。また、昨年12月「長寿世界」「男性史上最長寿」になられた115歳の木村次郎右衛門さんのお元氣な姿に感動したこともいい刺激になりました。

そこで、「いたわる」ために運動しよう

と思います。逆に「いためる」ことになってしまうかもしれません…。

運動といっても、なんせ三日坊主の私です。毎日続ける運動はまず不可能。であれば…と見つけたスポーツが「ニュースポーツ教室」。市教育委員会が月に数回、中学校の体育館などを使って「きばれえ」と「ビーチボールバレー」の教室を開いています。きばれえは、直径122cmのキンボールという大きな弾力のあるボールを使つてのバレー。トス一つにしても全身の筋肉がぐっとくる感じです。

ルールは簡単ですし、当日参加する皆

宮川 優 (みやがわ ゆう)

京丹後コミュニティ放送・局長。FM たんごメインパーソナリティー。朝の情報番組「たんごモーニング・サンド！」(7:00~8:58)を担当。年間を通してイベントMCや各ナレーションにも多数出演



さんでチームを組むため、メンバーも新鮮。私も楽しくて夢中になってしまいました。しかし2日後、中学以来本格的な運動をしなかった私の体は強烈な筋肉痛に…(泣)。でも皆さんと楽しんだ時間や心地いい汗を思いだすと、「次はいつかな〜」と予定表を見ている自分がいました。体がなまっていると、筋肉痛で多少痛い思いをしますが、適度な運動で心身がリフレッシュし、いたわることにつながるかと思います。今年はニュースポーツ教室で宮川優と一緒に楽しくいい汗かいてみませんか？

Check

市政情報番組 FM たんご FM79.4 聴

●京丹後市からのお知らせ
月～金 7:53～7:58、13:00～13:05、16:54～16:59

広報クイズ



今月号の記事の中からクイズを出題します。全問正解者の中から抽選で5人に図書カード500円分をプレゼント！

- 問1 近年、〇〇暮らしに注目が集まっています
問2 「神野〇〇〇〇教室」で木村さんへメッセージ
問3 府民総体で陸上、ソフト男子が〇〇

◆応募方法

はがきに ①クイズの答え(○の中に入る数字や文字) ②住所 ③氏名(ふりがな) ④年齢 ⑤電話番号 ⑥広報紙の感想やイラスト、取り上げてほしいテーマなどをご記入の上、秘書広報広聴課まで(宛先は裏表紙を参照)。なお、お寄せいただいた感想やイラストは広報紙に掲載することがあります。※⑥の項目も忘れずにご記入ください。

◆応募締切

2月15日(金) 当日消印有効。当選者の発表は3月号のこのコーナーで。なお、1月号の応募締切は1月31日(木)。どしどしご応募ください。

山陰海岸ジオパーク



リニューアルした情報センター(写真上)
キッズコーナー(写真右)

親子で楽しめるキッズコーナー設置

山陰海岸ジオパークでは、各市町ごとに1カ所の拠点施設があります。京丹後市では、丹後町の「道の駅・てんきてんき丹後」を拠点施設(情報センター)として、昨年12月にリニューアルしました。より広い展示スペースを確保し、展示内容も一部変更しています。今後、さらに内容の充実を図っていく予定です。
この情報センターからは、「立岩」や「日本海」を直接望むことができます。また、和室を利用したキッズコーナーには、「ジオパークかるた」や「ジオパークすごろく」があり、お子様連れで楽しめるよう工夫しています。さらに、施設には専門のガイドが常駐しており、ジオパークに関して詳しい説明を聞くこともできます。
この機会に、ぜひリニューアルした「山陰海岸ジオパーク京丹後市情報センター」をご利用ください。

(観光振興課)



剣道教室で指導する吉岡さん（柔剣道場にて）

kyotangojin

弥栄町少年剣道教室長

よしおか 吉岡 じさく 治作 さん (86)

弥栄町和田野

京丹後人

34

剣道で子どもの

“心”を育てる

今から43年前、弥栄町で剣道教室が開設。以来指導員として、剣道を通じて青少年の健全育成に携わってきた吉岡治作さん（6段・86）。昨年12月、長年の功績が評価され、全日本剣道連盟「剣道有功賞」を市内で初めて受賞。剣道一筋の吉岡さんに近況を伺った。

「礼に始まり礼に終わる」。剣道でよく使われる言葉である。これに象徴されるかのように、練習生が柔剣道場内の入口で立ち止まり「一礼」。すぐさま、吉岡さんの元に駆け寄り一礼とともに「こんばんは」と挨拶。吉岡さんも言葉を返す。練習開始は正座で黙想、「お願いします」と挨拶をした後、基本動作、打ち合いと続き、およそ2時間、子どもたちの

声が響き渡る。教室が開設されて43年が経過した今、吉岡さんの教え子が指導に当たる。吉岡さんは、時折手合せを交えながら、穏やかな表情でその様子を見守っている。「あつという間の40年」と淡々と話す吉岡さんだが、当然苦労もあった。

「私（教室）の指導方針や気持ちは変わらなくても、子どもたち、そして周囲の考え方は時代とともに変化していく」と話す。

最盛期には、生徒が1000人を超えた教室も次第に野球やバレーなど他のスポーツに押され、平成16年頃には、わずか数人になったこともあった。その時は、さすがに教室の閉校も覚悟したという。学校や近所、知人を通じて勧誘に奔走し、その甲斐あって、何とか持ち直した。現在20人の教室生を抱え、週2日の練習が続いている。

忘れられない出来事もある。練習後、ある事がきっかけで教室生同士の口喧嘩が始まり、片方の子が、相手に竹刀を振りかざした時のこと。吉岡さんが初めて怒鳴った。剣道を愛する吉岡さんにとって、竹刀で人を叩く行為は、許されることではない。子どもに教えることの難しさが身にしみた時でもあった。

吉岡さんの教え子は500人を越す。「今でも先生と慕ってくれ、声を掛けてくれることが何よりうれしい」と話す。

自身が剣道に出会ったのは13歳。中学校の教師の薦めで始めた。不思議と一度もやめようと思ったことはないという。勝つ喜びは言うまでもなく、厳しい練習を通じて身に付いた「礼儀作法」や「忍耐力」など、人として必要なことが得られると確信しているからだ。

「支えていただいた方々に感謝しています。今後も健康に注意しながら、剣道の“心”を伝えていきたい」と話していました。最後に剣道の魅力を尋ねた。ただ一言「剣道は人をつくる」――

つぶやき

▼新年がスタートし、はやくも1カ月が過ぎようとしています。正月気分も抜け、アクセル全開で進みたいところですが、くれぐれも体調には気を付けて行きましょね▼今号では、表紙写真のカルタ取りにあるように正月にちなんだ行事をまちのわだいコーナーで紹介しています。伝統文化に触れた子どもたちは、はやりゲームとはひと味違う楽しさや難しさを実感したことでしょう▼日本では、節目毎にいろんな行事があり、季節の変化を味わいながらそれぞれの願いや感謝の気持ちを込めて行われています▼2月早々にも恒例の行事がありますね。私にしかできない大役が待っています。普段にも増して追い出され感を味わうことになるでしょうが……樹

人口・世帯数

男	28,925人（－35）
女	31,128人（－16）
計	60,053人（－51）
世帯数	22,514世帯（－9）
1月1日現在、カッコ内は前月比。住民基本台帳（外国人含む）による。	

広報きょうたんご 3月号は2月25日に発行します。